

瀬畑雄三氏を偲ぶ会

日程：2024/10/26

記録：白井純一



去る10月26日、宇都宮渓游会創設者であり、現名誉顧問でおられた瀬畑雄三氏の死去に伴い、氏がこよなく愛し、過ごした南会津町にて会員一同盛大にお見送りの会を開催いたしました。

本来であれば、生前ご縁のあった方々に時々のお話などをお聞きし一献とも考えましたが、氏の功績はあまりにも大きく広範囲である為会として出来る最大限の対応と考え、今回のお見送りとさせて頂きました。

それぞれ個々人、関係各所の方の思い出などおありになる中、ご案内もせず大変失礼とは存じますが氏とのお付き合いに免じてお許し下さい。

また、氏の財産を宝にしつつ威光に頼ることなく発展させて行く事をお誓いいたし改めて生前の瀬畑雄三同様に宇都宮渓游会をよろしくお願ひいたします。

会長 齊藤敦

～瀬畑雄三氏を偲ぶ会レポート～

源流釣りシーズンも終わりすっかり秋が深まった会津只見にて、
故瀬畑雄三名誉顧問を偲ぶ会が開催されました。
会創設者であり源流釣りのパイオニアでもある氏の突然の訃報にはみな多少の戸惑いもあったものの、齊藤会長はじめ石網事務局長などがご尽力いただいたことにより、
我々らしい『偲ぶ会』となったのではないのでしょうか。



手よりもカメラ視線は電光石火の平江さん



すっかり三児の父源流マンのイモさん



トイレトペーパーではありません



ビールではなくとても古いCB缶とか



やはりどんな理由があろうとも、集まりがあれば手ぶらでは来ないのがこの会です。立派な香茸(シシタケ)！！

各々やることを見つけて手際よく調理です。他愛もない会話が心地よい時間。



黄色大好き寺尾さんと八重歯が光るイモさん



俺、歯並びには自信があります！の黒須さん



香茸以外にもハナイグチやナラタケなど、今が旬のキノコたち。進んで処理する若手とそれを見守る石網事務局長。



そして厳粛な雰囲気の中、偲ぶ会が始まりました。



皆さん肅々と瀬畑さんの功績や源流での思い出話に耳を傾けます。



平江副会長のご挨拶



岩橋さんの夢想花…ではなく思い出話



小池さんもハマナベさんも話し出したらきりがなくらい氏とは様々な溪へ行き、共に死線を越えた仲間だったのだなとしみじみ思いました。



現役の源流バカ二人(大貫さん：左、黒須さん：右)もなぜか自己紹介させられ…



近年の新入会員も続きます。(イモさん：左、伊藤さん：右)



寺尾さん(左)に、本宮さん(右)も一言。



約1時間ほどの偲ぶ会の後は、もちろん盛大に酒盛りです。古参会員の方々とお会いする
機会はなかなかないので、貴重な情報収集の場でもあります。

次の日にはほぼ忘れていますが…。



石網事務局長、お疲れ様です。



新入会員の鈴木さん。(中央)
なかなかのメンバーに挟まれてますね。



黙々と働く福田さん(左)と、顔芸 No.1 の長谷部さん(右)



これめっちゃうまかったやつ！(左)と目が座っている伊藤さん(右)



上等ハナイグチのポン酢和え。(絶品)



香茸ご飯。(絶品)



キノコ汁。(絶品)

そして夜は更けていくわけで…。





本当にいつもお疲れ様です。



翌朝、朝ご飯を準備して食べて片付けてお掃除して、ここでも来た時よりも美しく。



来シーズンも安全第一で楽しく、またよろしくお願いたします。